

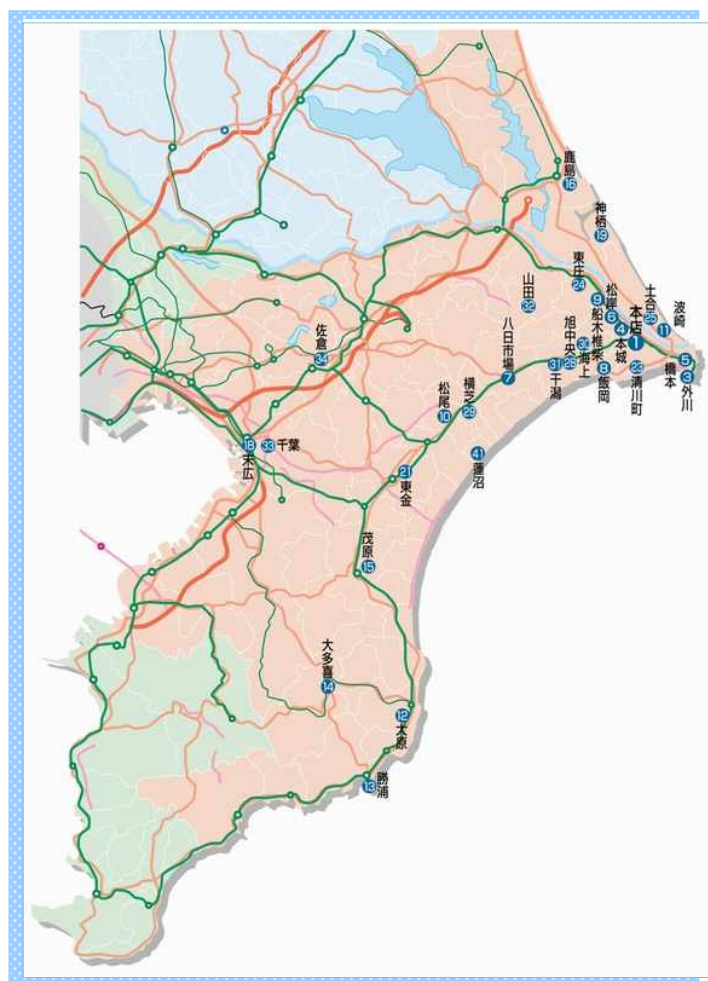
2009

5月号

ちょうしんきん

景況レポート

Economic Report of Sales Territory



1. 概況

全体の景況感 (全 29 店舗)

	好転	不変	悪化
前月と比較して	0	19	10
今後 3 か月程度の見通し	1	18	10

【漁業】

銚子港の平成21年4月の総水揚げ数量は21,558トンと、前年同月比+2,490トンとなった。総水揚げ金額は2,345百万円で、前年同月比 401百万円となった。天候の回復と合わせ、イワシ・サバの水揚げ高増加を要因に総水揚げ数量は2ヶ月続けて前年同月比で増加となった。また、前月比については総水揚げ数量+9,739トン、総水揚げ金額+914百万円となっており、総水揚げ数量・金額ともに増加した。

【農業】

銚子地区の主要農産物であるキャベツは順調に収穫されているが、ダイコンの収穫高については若干減少している。キャベツ・ダイコンの価格相場はキャベツが1箱(10kg)800円~1,100円程度、ダイコンは1箱(10kg)650円~880円程度で取引された。前月と比較してキャベツ・ダイコンの価格は下落傾向にある。前年同月と比較してキャベツの価格相場は、2割程度高値となっているが、ダイコンについては1割程度安値である。

【商業】

銚子地区の各商店街においては、前年同月対比売上高の減少が続いている。今後、ゴールデンウィークや夏場に向けて、観光客の増加を期待するが土産品の購入までは回っていない。

【建設業】

平成21年3月の公共機関からの受注工事(1件500万円以上の工事)は、千葉県で74,730百万円(前年同月比+18.4%、+11,608百万円)、茨城県は18,888百万円(前年同月比 19.8%、4,663百万円)となり、公共工事業は依然として厳しい状況であるが前年同月対比で千葉県では増加したものの茨城県では減少した。また、前月(2月)対比については千葉県は57,463百万円、茨城県は6,618百万円の増加となった。

【観光業】

春の行楽シーズンとなり、客足は家族客がやや増加しているものの、日帰りが主であり客単価が低く、収益に反映されていない。ゴールデンウィークの客足増加に加え、2年間続く高速道路料金値下げに期待している。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車

(前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。)



2. 主要業種別動向

漁業・水産加工業

銚子港の平成21年4月の総水揚数量は21,558トンと、前年同月比+2,490トンとなった。総水揚金額は2,345百万円で、前年同月比 401百万円となった。天候の回復と合わせ、イワシ・サバの水揚高増加を要因に総水揚数量は2ヶ月続けて前年同月比で増加となった。また、前月比については総水揚数量+9,739トン、総水揚金額+914百万円となっており、総水揚数量・金額ともに増加した。

波崎港所属の漁船はイワシ・サバを中心に操業している。前月と比べ天候が回復した事により稼働日数は増加したものの、魚価単価は値下がりしており、総水揚高は前年同月と比較して数量・金額ともに減少となった。なお、前月対比については総水揚数量・金額ともに増加となった。

勝浦港では、総水揚高は数量1,242トン、金額730百万円となった。前年同月と比較してカツオの水揚が減少しており、前年同月比で総水揚数量は 336トン、総水揚金額は114百万円となった。なお、前月対比では、カツオ・マグロ類の水揚高増加を要因に総水揚数量・金額ともに増加した。

水産加工業については、製品の売上鈍化により、資金繰り悪化傾向・在庫過多の状況が続いているが、台湾産サンマが値上げされた為、ロシア向けのサンマ輸出が増加した。また、冷凍冷蔵業においても、円高と不安定な為替相場から過剰在庫となっているが月末近くに輸出の動きが出てきている。

銚子魚市場水揚高

銚子市漁業協同組合調べ

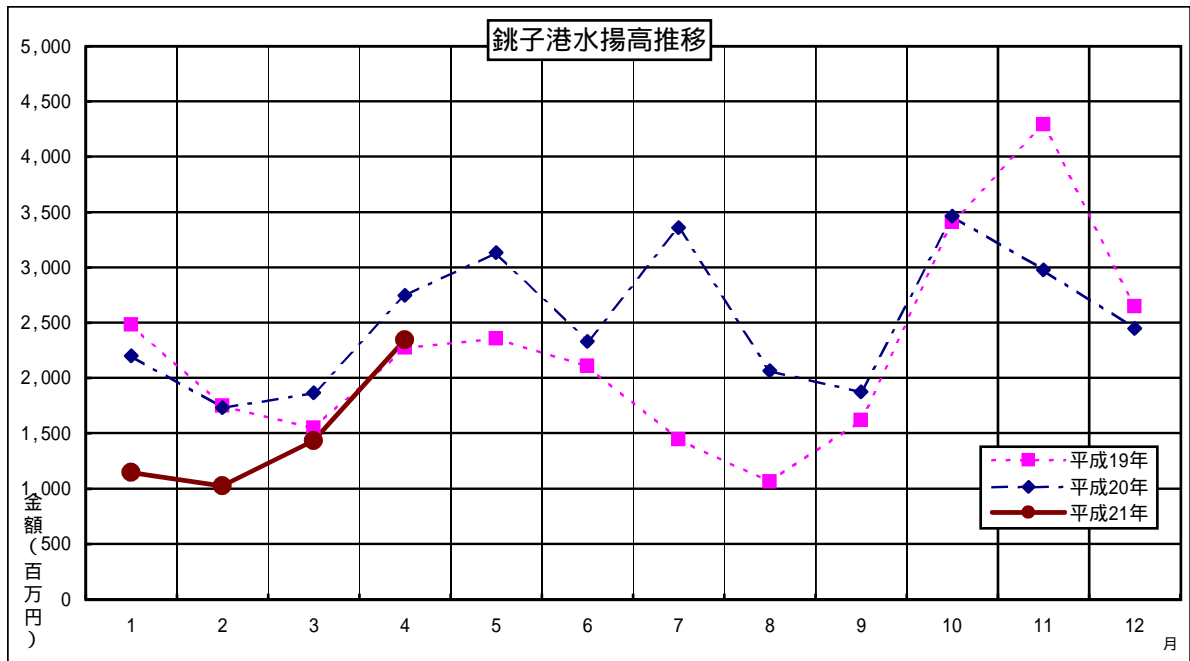
種類	数量(トン)			金額(千円)		
	H21年4月	H20年4月	前年同月比	H21年4月	H20年4月	前年同月比
鰯	7,634	5,533	2,101	264,774	364,777	100,003
鯖	12,200	9,373	2,827	879,352	868,017	11,335
鰺	7	718	711	1,389	126,446	125,057
鰹・鮪	1,216	2,864	1,648	804,225	1,070,698	266,473
(内鰹一本釣)	0	0	0	0	0	0
秋刀魚	0	0	0	0	0	0
底曳	275	328	53	213,908	202,386	11,522
その他	226	252	26	181,738	114,899	66,839
合計	21,558	19,068	2,490	2,345,386	2,747,223	401,837

前月比	数量	182.40%
	金額	163.92%
前年同月比	数量	113.06%
	金額	85.37%

水揚日数

	H21年4月	H21年3月	H20年4月
鰯	16日	15日	12日
鯖	12日	8日	6日
鰺	1日	1日	6日
鰹・鮪	25日	24日	24日
(内鰹一本釣)	0日	0日	0日
秋刀魚	0日	0日	0日
底曳	22日	22日	17日
その他	25日	25日	24日





農 業

銚子地区の主要農産物であるキャベツは順調に収穫されているが、ダイコンの収穫高については若干減少している。キャベツ・ダイコンの価格相場はキャベツが1箱（10kg）800円～1,100円程度、ダイコンは1箱（10kg）650円～880円程度で取引された。前月と比較してキャベツ・ダイコンの価格は下落傾向にある。前年同月と比較してキャベツの価格相場は、2割程度高値となっているが、ダイコンについては1割程度安値である。

波崎地区のピーマン出荷量は前年同月と比較してやや減少しているが、好天に恵まれて生育が順調なため市場には過剰感が強まっており、価格相場は安値で取引されている。1袋あたりの価格相場は上旬で100円、中旬80円、下旬が70円で取引された。価格相場は、前年同月比でやや値を下げており、前月対比についても20円～70円程度の価格下落があった。

海上地区のマッシュルームは、1パック(100g)100円前後と前月と変化はなく、前年同月と比較しても同水準の価格で取引されており、価格相場は安定している。

飯岡地区においては、ダイコン・イチゴの出荷がほぼ終了し、科学肥料を通常の1/2に抑えたエコキャベツは、今年1月から高値で推移している。各野菜の価格相場は、春キャベツ(10kg)1,100円以上、エコキャベツ(10kg)1,200円以上、ダイコン(10kg)1,000円以上で取引されている。

商 業

銚子地区の各商店街においては、前年同月対比売上高の減少が続いている。今後、ゴールデンウィークや夏場に向けて、観光客の増加を期待するが土産品の購入までは回っていない。同市内のショッピングセンター内に新規オープンしたフィットネスクラブ（女性専用）は会費も安いこともあり順調に会員数を伸ばしている。

個人消費については、消費意欲があまり感じられず、依然低迷している。買い控えや低価格志向となっているが、自家用車の小型化およびハイブリットカーへの買替えは、好調に推移している。

各地域ともに大きな変化はないが、大型店の進出により地元商店街の売上は低調に推移しており、後継者問題も深刻化してきている。

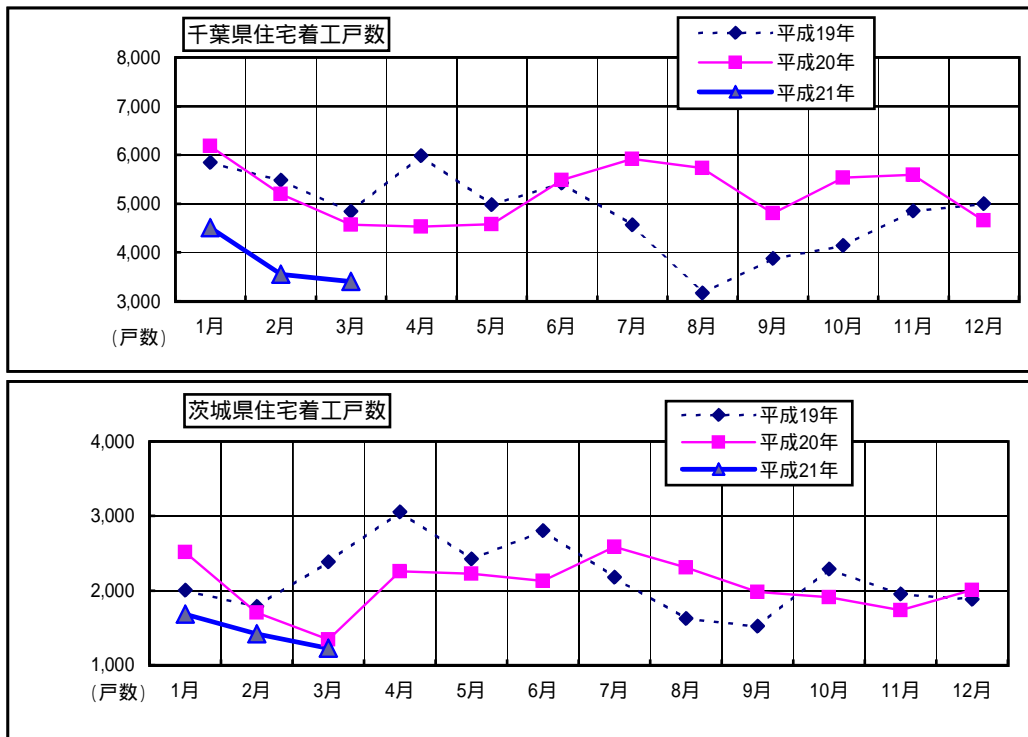
銚子市三崎町のショッピングモールは、9月開業を目指して急ピッチで建設が進んでいる。

情報アドバイス
銚子商工会議所

建設業

千葉県・茨城県の住宅着工戸数は以下のとおり。

	前月戸数	前々月戸数	増減
千葉県	3,405	3,547	142
茨城県	1,225	1,417	192



平成21年3月の公共機関からの受注工事(1件500万円以上の工事)は、千葉県で74,730百万円(前年同月比+18.4%、+11,608百万円)、茨城県は18,888百万円(前年同月比19.8%、4,663百万円)となり、公共工事業は依然として厳しい状況であるが、前月(2月)対比については千葉県は57,463百万円、茨城県は6,618百万円の増加となった。

公共機関からの受注工事は、千葉県では国の機関からの受注増加により前年同月を大きく上回ったが、茨城県では9月から3月まで7ヶ月連続で前年同月を下回る結果となった。

3月の住宅着工戸数は、前年同月比にて千葉県は74.6%(1,157戸)と減少しており、茨城県についても91.4%(115戸)と減少した。なお、前月(2月)対比についても、千葉県で95.9%(142戸)、茨城県は86.4%(192戸)と千葉県・茨城県ともに減少となった。

千葉県の住宅着工戸数は、12月から3月まで4ヶ月連続で前年同月着工数を下回った。また、茨城県でも3ヶ月連続で前年同月を下回る結果となった。

国土交通省統計情報より

観光業

春の行楽シーズンとなり、客足は家族客がやや増加しているものの、日帰りが主であり客単価が低く、収益に反映されていない。ゴールデンウィークの客足増加に加え、2年間続く高速道路料金値下げに期待している。

銚子地区では観光客が年々増加しているが、個人単価は低くお土産物等の購入は必要最低限に抑えている様に見られる。

大多喜地区では、名産品であるタケノコの収穫最盛期を迎え、観光タケノコ園においては「タケノコ狩り」を目的とした観光客が増加しているが、日帰りが主であり、地元への派生効果は少ない。

情報アドバイス
銚子商工会議所

不動産業

佐倉地区では郊外の開発が進んでおり、UR都市開発機構が整備中の土地への出店者を募集している。

神栖地区では調整区域内でも建築可能な区域が広がっており、第2弾目となる区域指定の選定を開始する予定である。

養豚業・畜産業

平成21年4月の東京市場での豚枝肉と鶏卵の卸売価格相場は、豚枝肉卸売価格が平均413円/kgで前月比 8円/kgとなった。また、前年同月比については 137円/kgと値を下げた。

鶏卵（Mサイズ）の卸売価格は平均173円/kgで、前月比 7円/kgと値を下げた。また、前年同月比については 20円/kgと値を下げた。4～6月の飼料価格は、前四半期より4千円/t程度低下している。

自動車ディラ

4月の千葉県新車登録台数は7,895台で、前年同月比は 30.18%の大幅な減少（ 3,413台）となった。また、前月と比較しても 45.06%（6,475台）と大幅に減少しており、前年同月台数対比では9ヶ月連続で前年を下回る結果となった。

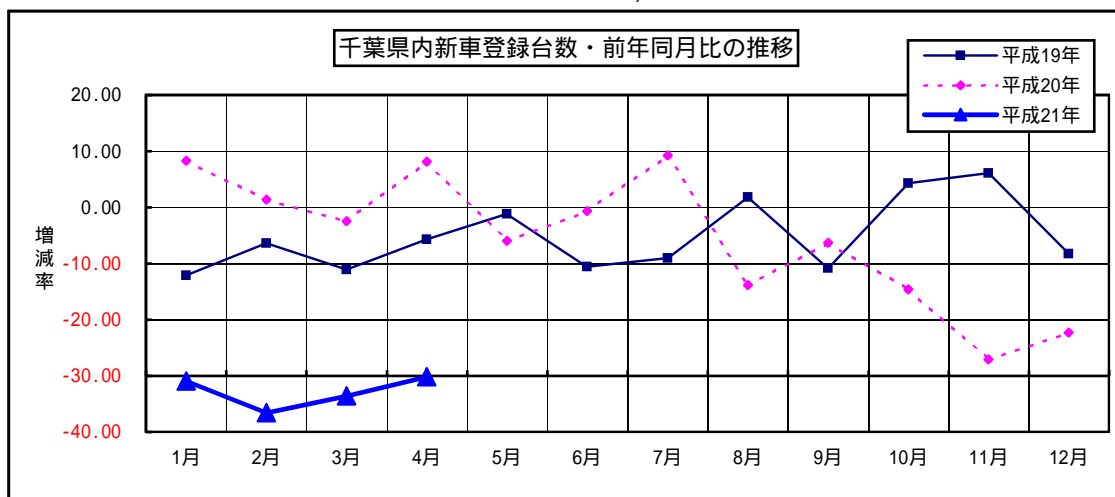
車種市場別の登録台数状況を見ると、乗用車市場では2BOX・ステーションワゴン・純輸入乗用車・RV車の車種で前年同月対比30%以上減少しており、乗用車市場全体では6,873台と前年同月比は 28.97%の大幅な減少（ 2,803台）となった。また、貨物車市場は815台の登録台数で前年同月比 40.16%の減少（ 547台）となり、平成19年6月から1年11ヶ月連続で前年同月実績を下回っている。

メーカー別の登録台数では、前年同月台数を上回ったのはダイハツ、ホンダの2社で、その他メーカーは前年実績を大きく下回っている。また、占拠率は、トヨタが45.9%となり、次いでホンダが22.2%と高水準での占拠率で2ヶ月連続で日産を上回った。

千葉県内新車登録台数状況（軽自動車を除く）

		当 月	前 月	前 月 比	前 年 同 月	前 年 比
乗 用	普 通	2,820	5,432	51.91%	4,470	63.09%
	小 型	4,053	7,105	57.04%	5,206	77.85%
	小 計	6,873	12,537	54.82%	9,676	71.03%
貨 物	普 通	165	458	36.03%	478	34.52%
	小 型	650	934	69.59%	884	73.53%
	小 計	815	1,392	58.55%	1,362	59.84%
特 殊 等	特 殊	168	340	49.41%	220	76.36%
	バ ス	39	101	38.61%	50	78.00%
	小 計	207	441	46.94%	270	76.67%
総 合 計		7,895	14,370	54.94%	11,308	69.82%

社)日本自動車販売協会連合会 千葉県支部調べ



情報アドバイス
千葉トヨタ自動車(株)

3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	前月	前々月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.67	0.70	0.03	1.01	0.34
茂原公共職業安定所管内	0.40	0.43	0.03	0.89	0.49
いすみ公共職業安定所管内	0.82	0.83	0.01	1.17	0.35
成田公共職業安定所管内	0.66	0.70	0.04	1.18	0.52
佐原公共職業安定所管内	0.47	0.53	0.06	1.37	0.90
千葉県	0.54	0.59	0.05	0.88	0.34
常陸鹿嶋公共職業安定所管内		0.64		0.86	
茨城県		0.55		0.92	

有効求人倍率 = 有効求人数 ÷ 有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原/常陸鹿嶋調べ
尚、常陸鹿嶋・茨城県はデータ未着である。

電力

電力使用量

(単位：千kwh)

	前月	前年同月	増減
東京電力銚子営業所管内総電力使用量	116,599	125,994	9,395
〃 (うち 動力使用量)	76,410	86,431	10,021

東京電力(株)成田支社調べ

倒産

平成21年4月の負債総額1,000万円以上を有する千葉県内企業倒産件数は40件で、前月比にて3件の減少となった。また、前年同月比では11件の増加となり、5ヶ月連続で前年同月件数を上回った。

負債総額は208億円で、前月比にて19億円の増加となり、前年同月比においても107億円の増加となった。2ヶ月連続して負債総額100億円以上の超大型倒産が発生し、負債総額が押し上げられた。

倒産会社の従業員数は206名で、前月比242人の減少となった。

産業別の倒産件数は「建設業」が11件と多く、次いで「サービス業他」が9件となった。負債額では「不動産業」が142億円と多く、次いで「製造業」が26億円、「建設業」が16億円であった。

原因別では、「業績不振」によるものが28件と全体の70.0%と多く、次いで「その他(偶発的要因)」が4件となった。

資金繰りに窮する企業が多く、平成20年10月31日にスタートした「緊急保証制度」の効果が期待されるころではあるが、未だ倒産件数は高水準で推移している。業績回復の時期に見通しがつかない状態にあり、年度末(3月末)の手形決済が集中する7月から8月にかけて倒産の更なる増加が懸念される。

負債総額10億円以上の大型倒産

千葉市 不動産賃貸・管理者(不動産業)・・・負債総額 約138億円
船橋市 水産物加工販売業者(製造業)・・・負債総額 約24億円

(東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より)

本誌作成にあたってのデータ参照先

銚子市漁業協同組合
銚子商工会議所
株式会社 東京商工リサーチ
国土交通省 統計情報
社)日本自動車販売協会連合会 千葉県支部
千葉トヨタ自動車 株式会社
ハローワーク銚子
ハローワーク茂原
ハローワークいすみ
ハローワーク成田
ハローワーク佐原
ハローワーク常陸鹿嶋
東京電力 株式会社 成田支社
(順不同)
その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫
編集；営業推進部
住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5
電話；0479-25-2121
FAX；0479-24-4591
E-mail；eisui@choshi-shinkin.co.jp
URL；http://www.choshi-shinkin.co.jp

ちようしんきん ビジネス知恵袋のご案内

「取引先事業所の成長・発展」を目的に、経営コンサルティング企業の㈱タナベ経営とタイアップし、みなさまのビジネスを支える多彩な情報をインターネットを通じてご提供するサービスです。

- 【年会費】17,850円(うち消費税850円)
【ご入会】当金庫取引の有無は問いません。入会申込書は、お近くのちようしんきん窓口またはご担当の営業担当者におたずねください。

経営情報レポート

業種別・機能別・経営テーマ別に分類。
改善事例や経営ノウハウなど総数2,000種類の経営情報をご提供。

法律アドバイスネット

法律に関するQ&A4,000種類。申請書・申告書記載例300件、根拠条文も閲覧可能。

ネット経営相談

企業経営に関するアドバイスネット。FAQを50件掲載。
あらゆる経営のお悩みをご相談ください。専門コンサルタント、法律・税務の専門家がメールでアドバイスいたします。

レポート・ネット

毎月配信するリーダーズ・レポートと地域版コンサル・レポートをご覧いただけます。

その他のコンテンツを含めて、全16の充実したコンテンツが満載！
みなさまのお申込みをお待ちしています。